

【 主要な施策の成果を説明する書類 】

令和2年度

部門別主要事業実績調

【 頁 】

【1 ～ 2】・議会、総務課、総合政策課

【2 ～ 4】・総合政策課

【4 ～ 5】・町民税務課

【5 ～13】・健康福祉課

【14～23】・産業課

【24～28】・環境整備課

【29～37】・教学課

【 37 】・診療所

【38～43】

・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用実績一覧

金山町

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
議会事務局	議会	議会広報発行事業	811				811	議会活動を町民に周知し、理解を得るため、見やすい議会だよりの発行に努めた。また、臨時会を含め計10回の議会を開催したが、その都度、時機を逸することなく、その内容について広報へ掲載することができた。
		議会活性化推進事業	0				0	令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で視察研修等は実施することができなかったが、政策提言をまとめ、執行部に対し提言書を提出することができた。また、財政健全化の取り組みとして、公金収納関係課との意見交換を実施した。
総務課	広報情報	総合広報活動推進事業	8,238	126		361	7,751	広報かねやま(本編・お知らせ版)、まちづくりノート、行事予定カレンダー等の作成発行を行うとともに、金山PR・Tシャツ等を作成し、町内外に広く町の情報発信を行った(「広報かねやま12月号」が山形県市町村広報コンクールで入選)。また、町ホームページをより分かりやすくするため、ゲートページを設け、内容の充実を図った(全国広報コンクールのWeb部門において入選した)。
		光ファイバー-管理事業	6,792			6,792	0	地域情報通信基盤整備事業で整備した光ファイバケーブル及びこれに付帯する設備について、適正な維持管理のため、保守点検及び支障移転を行った。
		防災IP告知放送事業	3,032				3,032	光ファイバを利用した有線方式の防災情報放送施設の維持管理及び、非常用電源装置のバッテリー交換を3か年度で実施予定であり、令和2年度は第一工区の交換作業を実施した。また、一斉メールの配信を行うとともに登録者数の増加を図った(R3.5末現在の登録件数548件)。
		新総合行政情報システム管理事業	50,518	2,208			48,310	情報システムの適正管理及び運営を行うとともに、総合行政情報システム、社会保障・税番号制度システム、情報セキュリティ事業等の各システムの保守を行った。また、番号制度に伴うシステム改修及びID連携サーバの更新を行った。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
総務課	広報情報	NHK共聴組合施設改修事業補助金	5,751				5,751	NHK共聴テレビ共同受信施設光化大規模改修工事に伴い、町内共聴組合が負担する額の10分の6について助成を行い、各世帯の負担軽減を図った。 令和2年度補助対象: 漆野共聴組合、中田共聴組合、田茂沢・安沢共聴組合(令和4年度予定: 有屋共聴組合、金山共聴組合)
選挙管理委員会	選挙	金山町長選挙執行経費	1,027				1,027	令和2年4月19日執行金山町長選挙(無投票)については立候補届出事務等が適切に行われた。
		山形県知事選挙執行経費	4,692	4,692			0	令和3年1月24日執行山形県知事選挙の投開票が迅速に行われた。
総合政策課	政策	かねやま大楽校事業	52				52	・事業最終年である令和2年度は、これまで構築した若者同士の関係性を維持した自主的な活動を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により、大勢での対面事業が展開ができないため、リモート交流を中心に規模を縮小して、新しい生活スタイルでの出合いの場の創出を模索した(大楽生同士の成婚実績: 1件)。
		移住定住促進事業	934			627	307	・金山暮らし体験住宅A・B棟は、37日間の稼働で、3組5名が利用した。新型コロナウイルスの影響により新規受入れを7月以降中止した(令和2年度で事業終了)。 ・中長期型体験住宅C・D・E棟は、各1名が12か月間利用。 ・移住相談件数(窓口7件、イベント2件) 移住事業開始から相談対応などを経て移住した世帯は、合計で30組49名となった(令和2年度: 4世帯4名)。 ・移住支援金(0件) ・移住世帯向け食の支援事業(2件) ・定住促進対策住宅資金利子補給件数(0件) ※参考: 令和2年度の転入者総計は66世帯74名

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
総合 政策課	政策	起業家育成支援事業	0				0	自ら起業しようとする町民に対し、商品開発等に要する資金(上限50万円)の支援を行う事業だが、令和2年度は実績なし。
		地域おこし協力隊活動支援事業	0				0	地域おこし協力隊2名の募集を実施したが、令和2年度の応募者なし。
		かねやま清い心の町創造事業	20			20	0	町内の産学金官等の各団体及び地域の代表者等による「かねやま未来会議専門検討委員」が策定委員となり、第2期総合戦略を含む、第5次総合発展計画を策定した。
		地方創生推進交付金事業	14,213	7,106			7,107	【官民協働・地域間連携(中間支援プラットフォーム構築)による住民主体の地域づくり推進事業】(中田地域づくりの会)2,099千円 ・県と連携し、活力ある地域づくり推進事業費補助金として地域運営組織の活動を支援した。令和2年度で事業終了。 【落花生栽培を起点とした、農業所得の向上及び健康づくりを目指したため(落花生、健康、勤勉・忠実)づくり事業】(金山町新産地開発協議会)12,114千円 ・試験栽培(実証ほ)をはじめ、農産物PRや栽培作業所整備等を実施した。令和3年度まで3年間の継続事業。
		政策顧問会議の実施	480				480	皆川芳嗣氏の委嘱期間は令和4年9月30日まで。令和2年度は、コロナ禍により町民への講演会等は実施できなかったが、町長との意見交換により助言をいただいた。
		ふるさと寄附事業	87,542			71,755	15,787	令和2年度ふるさと寄附実績:1,794件 71,755,940円(前年比+135件 3,106,000円の増) ・JR東日本が運営するポータルサイトを立ち上げ、寄付額の向上を図った。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
総合 政策課	政策	特別定額給付金給付事業	531,100	531,100			0	新型コロナウイルスにより国が緊急経済対策として実施した一人当たり10万円の特別定額給付金給付事業。 【給付実績】5,311名 531,100,000円
町民 税務課	交通安全 対策	交通安全推進運動事業及び活動事業	190				190	交通安全専門指導員による交通安全実践指導や座学指導を開催し、交通安全意識を醸成した。
		交通安全推進事業	1,639			205	1,434	町と関係機関で、飲酒運転撲滅のPR行動や世帯訪問を実施するなどの各種対策を講じた。また、安全な交通環境を整備するため道路区画線やカーブミラーを設置し、元気な高齢者を支援するため70歳以上の高齢者運転免許講習受講費補助金を交付した。
	防犯	防犯対策事業	375				375	地区から要望があった防犯灯24基を交付し、安全な地域づくりを推進した。また、防犯協会を主体に各団体と連携した防犯活動や、青色回転灯パトロール車での防犯パトロールの強化に努めた。
	消費者 行政	消費者行政事業	9				9	消費生活相談員を配置し、悪徳商法や振り込め詐欺等の被害防止に努めた。
	非常備 消防費	消防団管理運営費	16,627			36	16,591	消防団員としての知識や技術習得のための各種研修や訓練への参加を推進した。
		消防演習等の実施	378				378	消防演習及び消防操法大会は中止したが、ポンプ性能検査を実施し、消防小型ポンプの適正な維持管理を行った。
	消防 施設費	消防施設整備事業	6,987				6,987	消防力向上のため消防ホースや消防活動用品の購入に対し補助金を交付した。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
町民 税務課	消防 施設費	地域防災活動用施設設備整備	145				145	消防力向上のため消防施設設備整備に係る補助金を交付した。
	防災 対策費	地域防災体制整備	1,883			1,210	673	ドクターヘリの保安誘導員を配置し、迅速な対応とランデブーポイントでの保安・誘導体制を確保した。 【R2ドクターヘリ出動実績(町内ポイント)】1件
		総合防災訓練の実施	56				56	土砂災害を想定した金山町総合防災訓練を令和2年9月6日に西郷地域で実施。住民の46.1%(1,419人)が参加し、防災意識の高揚が図られた。また、全町を対象とした避難訓練には、町民の56.1%(3,011人)が参加した。
		空き家に係る修景形成助成事業	2,343				2,343	金山町修景形成助成金交付要綱に基づき、空き家等の除去に要する経費の3分の1又は50万円を上限に助成を行い、町民の安全・安心の確保と美しい景観の保全を図った。 【R2実績】5件、助成額2,343千円 ※H26からの実績38件、助成総額18,426千円
		防災・危機管理事業	1,446				1,446	県防災行政無線の適正管理による災害時等の情報収集・伝達を行った。
健康 福祉課	社会福祉 総務	民生児童委員活動支援事業	1,589	1,285			304	地域福祉の担い手として重要な役割を果たしている民生児童委員並びに主任児童委員の資質の向上と活動強化を図るため、委員で組織する「金山町民生児童委員協議会」に対し活動費の交付を行った(民生委員・児童委員19名)。
		社会福祉協議会支援事業	15,075				15,075	福祉団体の育成、体制の充実を図るため、町社会福祉協議会の職員等に要する経費の補助を行った(14,034千円)。また除雪ボランティア等への貸出用除雪機購入のための補助を行った(1,041千円)。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	社会福祉 総務	福寿会開催事業	1,134				1,134	高齢者の健康長寿を祝うため、町社会福祉協議会に運営を委託して対象者に記念品(入浴券等)を配布した。コロナ対策により式典等は中止。
		障がい者福祉対策事業	716	44			672	障がい者の社会参加を促進し、福祉の向上を図るため、各種事業を行った。 ・福祉タクシー事業(登録者26名 利用者26名 利用件数288件 202千円) ・人工透析患者通院費助成事業(該当なし) ・おむつ支給事業(4名 365千円) ・介護者激励金事業(2名 120千円) ・在宅酸素医療者支援事業(2名 29千円) ・重度身体障害者移送サービス助成事業(該当者なし)
		障がい者総合支援事業	138,497	102,460			36,037	障がい者の自立支援のため、障害福祉サービスの介護給付費及び訓練等給付費の給付、補装具費給付事業を行った。 ・居宅介護(6名)、行動援護(1名)、療養介護(3名)、生活介護(16名)、就労移行支援(2名)、就労継続支援A型(5名)、就労継続支援B型(25名)、短期入所(2名)、共同生活援助(15名)、施設入所支援(11名)、障害児通所給付(15名)、計画相談支援(58名) 136,971千円 ・補装具交付・修理(11件)1,526千円
		障がい者総合支援医療給付事業	5,268	4,261			1,007	障がい者・児の更生・育成に必要な医療により、障がいの除去または軽減を図り日常生活を容易にすることを目的として、更生・育成医療費の助成を行った。病院において医療的ケアを必要とする障がいのある方の療養介護のうち、医療に係るものを提供した。 ・更生医療 9名 1,944千円 ・育成医療 4名 516千円 ・療養介護 3名 2,808千円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	社会福祉 総務	障がい者地域生活支援事業	2,074	718			1,356	障がい者の地域生活の向上を図るため、日中一時支援事業や日常生活用具給付事業等を行った。 ・日中一時支援(身障者2名) 354千円 ・日常生活用具支援事業(9名) 782千円 ・自立支援訓練事業(身障者3名) 938千円
		医療給付事業	20,028		11,400		8,628	重度心身障がい(児)者医療給付・子育て支援医療給付・ひとり親家庭等医療給付等の山形県医療給付事業について、最上地区広域連合に対し負担金を拠出した。 【令和2年度負担金】20,028千円 ・障がい分 6,523千円(152名) ・子育て分 11,486千円(595名) ・ひとり親分 1,986千円(123名) ・事務費 33千円
		高齢者生活支援事業 (生活管理指導員派遣事業)	2,094				2,094	一人暮らし高齢者等の生活支援を目的に、町社会福祉協議会に委託して、生活管理指導員派遣事業を行った。平成22年度より生活管理指導員を2名体制にし、利用対象を拡大するなど、支援を充実。年間延べ利用者数1,474人。
		高齢者福祉一般	3,411	278			3,133	高齢者福祉向上のため、老人クラブ活動に対する補助(595千円)、一人暮らし高齢者等への除雪支援(62件・1,816千円)、長寿祝金(在宅1名、施設2名・計1,000千円)支給事業を行った。
		高齢者在宅福祉事業	468				468	在宅高齢者世帯等の不安軽減を図るため、「やすらぎ電話設置事業(468千円)5台設置・3台撤去・装置5台購入」を行った。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	社会福祉 総務	高齢者生活福祉センター運営事業 (みすぎ荘居住部門)	4,165				4,165	<p>一人暮らし高齢者の生活支援を目的に、社会福祉法人金山厚生会に委託して、高齢者生活福祉センター(生活支援ハウス)を運営した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委託:4,000千円 ※1ヵ月当たりの入居数:3.0人 ・備品費:165千円 <p>生活支援ハウスの増床等、今後のニーズに合わせた高齢者の居住環境についての検討会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者居住環境整備検討会の開催(1回開催)
	児童福祉 総務	育児支援事業	15,103	240			14,863	<p>出生率低下の抑制及び子育て世帯への経済的な負担軽減を図るための支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出産祝金支給事業(19人・3,501千円) ・入学祝金支給事業 (小中:72人・2,160千円/高:48人・1,440千円) ・木育推進事業(金山杉つみ木:28名・143千円) ・ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業 (20人・48千円報償費・消耗品費) ・子育て応援カンパニー認定証作成費(該当なし) ・家庭育児支援金支給事業 (商品券:延べ201人・3,490千円) ・チャイルドシート購入費助成金(4名・36千円) ・多子通園費助成事業:保育料(8人・1,822千円) ・多子通園費助成事業:給食費(68人・1,477千円) ・通園バス利用料助成事業(49人・513千円) ・認可外保育施設入所者多子負担軽減補助金 (2人・432千円) ・病児預かり保育利用料助成金(該当なし) ・最上地区認可外保育施設補助金交付事業(該当なし)

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	児童措置	子育て支援医療費給付事業	1,769				1,769	子育て支援対策として高校生等の保険適用分医療費の支給を行う。平成29年4月診療分から申請により償還払い(令和3年度からは中学生以下と同様に、高校生年齢相当も最上地区広域連合医療給付事業により現物給付対象者となる)。 ・申請 114件
		児童手当支給事業	69,005	58,006			10,999	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とし、手当を支給した。 【手当月額】3歳未満15,000円、3歳～小学校6年生10,000円(第3子以降は15,000円)、中学生10,000円。 【特例給付】H24年6月から所得制限が設けられ超過する場合児童1人につき5,000円。 ・延べ児童数:6,228人、支給額69,005千円
	子育て支援事業	156,999	107,664	3,000		46,335	子ども・子育て支援の推進・充実を図るとともに、子どもを生き育てることに喜びを感じ、安心して子育てができる環境整備を実施した。 ・(社福)陽だまりへの運営等支援 運営費補助金 3,000千円 特別支援教育事業補助金 1,688千円 施設整備借入元利償還金 4,796千円 学童保育委託料 3,164千円 子育て支援センター委託料 3,500千円 保育料無償化に伴う補助預金 339千円 施設型教育・保育給付費 139,694千円 (1号14人・2号97人・3号37人) ・子育て支援センター施設管理費 278千円 ・放課後児童クラブ利用料軽減助成費(5件)158千円	

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	地域保健 推進事業	母子保健事業	4,281	158			4,123	<p>安心して子どもを産み育てやすい環境づくりのため、母子保健サービスの推進を行った。</p> <p>【母子保健事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健診費用助成事業(実34人、延256人、823千円) ・乳幼児健診(年14回、149人) <p>【むし歯予防事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科検診(年11回、172人) ・歯科衛生士による集団教育(年10回、105人) ・歯科衛生士による個別教育(年7回、53人) ・フッ素塗布事業(集団:81人、個別:471人) <p>【助成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般不妊治療費助成(0件) ・特定不妊治療費助成(2件、251千円) ・新生児聴覚検査費用助成(21件、144千円) <p>【子育て世代包括支援センター事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産前産後サポート (すこやか相談12回マタニティ教室4回、124千円) ・産後ケア(3件、6千円) ・産婦健診費用助成(18人、84千円)
	保健衛生 総務	健康づくり推進事業 (一般行政保健衛生総務費を含む)	2,550	882			1,668	<p>令和元年度にかねやま元気プラン21 Vol.2の中間評価を行い、今後の目標を①生活習慣病の予防・重症化予防、②健康づくりと介護予防の一体的な推進、③多くの年代の心の健康づくりサポーター養成講座、④受動喫煙防止策と明確にしたので、進捗状況を確認したが、コロナ禍で思うように事業実施が出来なかった。</p> <p>【健康づくり事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かねやま健康マイレージ事業 (275人参加・113人達成。達成率41.1%、60千円) ・健康づくり推進協議会(1回 延べ16人参加、33千円) ・健康づくり事業委託(食改・運動)(60千円) <p>【自殺対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の健康づくりサポーター研修会(2回 52人参加、86千円) ・心支えあいネットワーク会議(1回15人参加、39千円) ・健診・健康相談・訪問等(保健師による) (26回396千円) ・最上地区保健医療対策協議会負担金 110千円 ・訪問看護ステーションサテライト運営費負担金 713千円 <p>【助成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療用ウィッグ購入費助成(6件、120千円)

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	保健事業	各種健診事業	11,423			2,845	8,578	<p>生活習慣病予防の推進のため、健診を受けやすい体制づくり、疾病の予防・早期発見のため、健診及び検査費用の助成や、がん特異的揮発性バイオマーカー同定研究事業フォローアップ事業を行った。</p> <p>【健診事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町立金山診療所ドック健診(74名、助成金365千円、委託料2,042千円) ・最上検診センター健診 (ドック健診450名、特定健診534名、委託料8,120千円) ・健診時託児サービス(2回、4人利用、8千円) ・診療所ドック健診での尿中ナトリウム検査 (74人、平均1日推定摂取10.0g) <p>【助成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス検診無料クーポン券(76件、114千円) ・歯周疾患検診無料受診券(26件、139千円) ・80歳歯周疾患検診無料受診券(2件、9千円) ・胃がんリスク評価(ピロリ菌検査)検査費用助成 (検診センター20件、診療所ドック10件、職域5件、計35件、46千円) ・脳ドック健診費用助成(9件、113千円) ・がん特異的揮発性バイオマーカー同定研究事業 フォローアップ事業 <p>対象者:H29・30年度のがん特異的揮発性バイオマーカー同定研究事業において、陽性でがんの診断を除く41名中、フォローアップ事業を希望した13名。検査費用の1/2補助。研究事業精密検査医療費助成(57千円)</p>

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	感染症 予防	予防接種事業	13,135	1,703			11,432	<p>【小児】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変化する予防接種制度に対応できるよう、定期予防接種の必要性や具体的な受け方を周知し、積極的に接種勧奨した。0歳児の接種率としては、1回目の接種率はほぼ100%となっている。 ◎定期接種(全額無料) (6,231千円) <ul style="list-style-type: none"> ヒブワクチン(97件、接種率:99.0%) 小児用肺炎球菌ワクチン(97件、接種率:99.0%) 四種混合(97件、接種率:98.0%) 麻しん・風しん(69件、接種率:100%) 二種混合(35件、接種率:100%) B型肝炎(72件、接種率:100%) BCG(22件、接種率:100.0%) 日本脳炎(174件、接種率:77.7%) 水痘(53件、接種率:72.6%) ロタウイルス(R2.8月生まれ～ 23件、接種率:100%) HPV(3件) ◎任意接種(接種費用の1/2程度補助) <ul style="list-style-type: none"> ロタウイルス(任意接種分 31件、179千円) おたふくかぜ(38件、114千円) インフルエンザ(508件、927千円) <p>【成人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風しん追加的対策(S37.4.2～S54.4.1生まれ男性) <ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体検査・定期予防接種(全額無料) (抗体検査:43件、予防接種:5件、216千円) ・令和2年度に25～51歳に到達した方 <ul style="list-style-type: none"> 風しん抗体検査(全額無料)・予防接種(1/2助成) (抗体検査:2件、予防接種:3件、26千円) ・インフルエンザ(16歳～64歳、町内:2,000円、町外:1,300円(それぞれ妊婦の場合は1,000円補助増額:県補助金)) (696件、1,086千円) <p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期高齢者肺炎球菌ワクチン(町内:4,200円、町外:3,000円助成) (46件、接種率:19.6%、184千円) インフルエンザ(町内:3,000円(1,000円は県補助金)、町外:2,300円(1,000円は県補助金)助成) (1,370件、接種率:69.1%、3,926千円)

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
健康 福祉課	感染症 予 防	新型コロナワクチン接種事業	4,295	3,000			1,295	新型コロナウイルスワクチン接種に向け、必要物品を購入するなど体制整備を図った。
	国民 健康保険	国民健康保険特別会計 (事業勘定)	75			1	74	平成19年度から最上地区広域連合が保険者となり国民健康保険事業を実施していることから、安定的な経営と運営を行うため連携に努めてきたが、滞納繰越分国保税を全額不納欠損処理したため、事業勘定は令和2年度末をもって廃止となった。 【令和3.3.31現在】 ・世帯数 655世帯 ・被保険者数 1,068人 ※退職なし
	介護保険	介護保険特別会計	827,621	320,106		355,584	151,931	介護保険は40歳以上の全ての方が納める保険料と、国・県・町の負担金を財源として、医療機関や地域包括支援センターと連携し、介護予防や支え合い支援、体制づくりなど、地域支援事業の充実を図るとともに、介護が必要となった被保険者と家族の支援を行う。 【令和3.3.31現在】 第1号被保険者数 1,961人 (認定者数)第1号被保険者 356人 第2号被保険者 11人
	後期高齢者 医 療	後期高齢者医療特別会計	67,806	107		29,898	37,801	「後期高齢者医療制度」は75歳以上の方(65～74歳で障がいがある方も含む)が加入。山形県後期高齢者医療広域連合が実施主体となり、各種申請・保険料の徴収事務等は町が行う。 【令和3.3.31現在】被保険者数988人

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	労働	仕事と子育ての両立支援奨励金	1,254				1,254	男性育児参加の推進及び女性の雇用拡充を支援するため、子育てなどに関わる休暇を取得しやすくし、従業員の休暇に合わせて企業へ奨励金を交付した(上限:従業員1人あたり月8時間、1時間あたり800円)。 ・かねやま応援団カンパニー登録数 44事業所 ・11事業所、延べ81名分、1,253,798円を交付。
		常用労働者新規雇用奨励事業	1,700				1,700	町民の雇用創出のため、町民を新たに1年以上雇用した町内事業所に一人あたり10万円を交付した。町民の雇用増進、新規学卒者雇用に十分効果があった(R3年度まで要件緩和により全体人員増となくとも対象にしている)。 ・常用労働者新規雇用奨励金 14名分 1,400千円 ・新規学卒者雇用奨励金 3名分 300千円
		女性の活躍の場支援事業	80				80	町内の事業所に勤務する女性労働者を支援するため、若手女性の雇用拡大、子育て中の雇用者待遇改善、結婚・出産しやすい環境整備に対し、奨励金を交付した。 ・若年女性常用労働者新規雇用奨励金 4名分 80千円 ・女性新規学卒者採用奨励金 0件 ・出産支援奨励金 0件
		資格取得支援事業	1,133				1,133	求職者の雇用を促進するとともに、新庄・最上管内の事業所勤務者の技術向上や離職者の再就職を支援するため、就職や仕事に役立つ資格又は免許を取得した場合、経費の2分の1(上限1人10万円)を補助した。 ・資格取得支援事業補助金 23件 1,133千円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	農業総務	産業まつりの開催	560				560	<p>町の産業を町内外に紹介するとともに、町民が楽しめるイベントとして開催。入場者数も安定して、地産地消運動等の推進にも効果があり、秋のイベントとして定着している。</p> <p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により焼肉セット交換及び青空市の開催とした。販売数は1,500セットに拡大し、価格を1,000円で販売(拡大分は臨時交付金を充当)。</p> <p>・負担金:1,400,000円×0.4=560千円(精算額)</p>
		園芸農業育成支援事業	1,951	1,401			550	<p>園芸農業による農業の複合化と周年化や産出額の増加を図るため、施設整備・生産基盤整備等へ支援。</p> <p>・園芸大国やまがた産地育成支援事業費補助金 取組主体 2件 1,750千円(町1/12 県1/3補助)</p> <p>・生産組織育成チャレンジ支援事業費補助金(令和2年度新規) 取組主体 1件 200千円(予算の範囲内で補助 単独)</p>
	農業振興	産地パワーアップ事業	6,929	6,929			0	<p>園芸作物の産地化及びブランド力の強化を図るために、機械等のリース導入に要する経費・施設整備に要する経費等に対して補助。</p> <p>・産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 取組主体 1件 事業費:15,244千円(補助対象額13,859千円)(国1/2補助)</p>
		新作物導入事業	19				19	<p>ブラックラズベリー栽培補助事業(4年目)を実施。</p> <p>・ブラックラズベリー等栽培支援事業費 19千円(令和2年度で事業終了)</p> <p>※落花生栽培実証事業費については、R2より地方創生推進交付金事業にて対応</p>

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	農業振興	環境保全型農業推進事業	1,323	74			1,249	農業用廃プラの適正処理の推進や減量化を図るために処分費及び生分解性マルチフィルムの購入費へ補助。令和2年12月からの大雪による融雪の遅れによる被害の拡大や農作業の遅延等を未然に防ぐため融雪剤の購入費を補助。 ・農業用使用済プラスチック適正処理事業費 対象数量 92m ³ 1,065千円(2/3以内補助 単独) ・生分解性マルチフィルム等普及推進事業費(令和2年度で事業終了) 対象件数 2件 110千円(予算の範囲内で補助 単独) ・融雪遅延対策事業費補助金 対象数量 620袋 148千円(県1/4 町1/4 補助)
		耕畜連携地域循環農業形成事業	999				999	町内の施設や畜産農家等から供給される堆肥などの有機資材を活用した飼料用米の生産や、園芸作物の栽培増進を図るために、堆肥の購入費へ補助。 ・有機資材(堆肥)利用促進事業費助成金(令和2年度で事業終了) 対象件数 41件 999千円(予算の範囲内で補助 単独)
		農業金融対策事業	148	74			74	認定農業者の農業経営基盤強化資金の借り入れに係る利子に対して助成を行う。 ・対象件数 11件 148千円
	水田農業構造改革対策	経営所得安定対策推進事業	3,710	3,710			0	経営所得安定対策等推進事業と併せ、米の需給調整に関する確認事務の円滑化が図られた(事務費分)。 【令和2年度交付実績】 ・交付者数 194個人、10法人に交付 ・交付金額 192,579,183円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	水田農業 構造改革 対策	減農薬・良食味米生産の推進事業	1,621			516	1,105	生産者組織等が行う、良質で安全な良食味米の生産に必要な農業機器(フレコンスケール)の購入について補助金を交付する。また、金山産米のPRのため、オリジナル米袋を希望する業者や農家へ継続して提供し、他の米との差別化を図る。 【フレコン】R2年度補助実績 5件 1,000千円 【米袋】R2年度作成費 621千円 R2販売実績 7件 516千円 11,150枚(5kg 6,650枚、2kg 4,500枚)
		園芸作物産地化推進支援事業	528	528			0	農業者団体等に対して、園芸振興作物の産地化及び団地・組織化を推進するため、地域ビジョンで位置づけられた品目(重点振興作物)の新規作付面積に応じ補助。 0・園芸作物産地化推進事業費補助金(県総合交付金) ニラ 5,971㎡ 119千円(20千円/10a) たらの芽 16,150㎡ 323千円(20千円/10a) うるい 2,419㎡ 48千円(20千円/10a) アスパラガス 1,846㎡ 37千円(20千円/10a)
	農業経営 基盤強化 対策	認定農業者支援事業	2,045				2,045	・農地集積奨励金 757千円(18経営体、2,554a) 農地の遊休化、耕作放棄地化を防止するとともに、経営体質の強化を図るため、売買・賃貸借・農作業受託により経営規模を拡大した認定農業者に奨励金(3,000円/10a)を交付した。 ・認定農業者協議会活動活性化補助金 46千円 認定農業者協議会研修はコロナ禍により中止 ・農業後継者青年部活動活性化補助金 0千円 農業後継者青年部研修はコロナ禍により中止 ・農業士会負担金 36千円 (内訳)県指導農業士会負担金 26千円 県青年農業士会負担金 10千円 ・農業関係資格取得支援事業費補助金 1,187千円 認定農業者協議会からの要望を踏まえ、ドローンの運転資格取得等補助について事業化。12経営体から申請があった。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	農業経営 基盤強化 対策	強い農業・担い手づくり総合支援事業費補助金	4,321	4,321			0	人・農地プランに位置づけられた農業者を対象に、経営規模の拡大や経営の多角化に取り組む際に必要となる農業機械等の導入に係る費用へ補助。 ・強い農業・担い手づくり総合支援事業費補助金 取組主体 4件 4,321千円(1/3以内 国補助)
		地産地消推進事業	600				600	地元農林水産物の町内等での消費拡大を図るため、地場製品の販売活動の開催やPRなどの活動費へ補助。 ・地産地消推進事業費補助金 600千円
		人・農地問題解決推進事業	3,013	3,000			13	人・農地プランに基づき、中心経営体として位置付けられた農家の農地集積に協力する農家に対して、経営転換協力を交付した。また、就農初期段階の青年就農者に対し、国の一定条件のもと農業次世代人材投資事業費補助金を交付した。 ・経営転換協力金 0件(該当なし) ・農業次世代人材投資資金 3,000千円(2名)
		中山間地域等直接支払制度運用事業	1,045	769			276	条件的に不利な農地の保全と耕作放棄地の発生防止のため、3地区(一の倉・高坊・南沢)、6.7haを対象に制度を運用し、所得補償を図った。
		産直活動支援事業	0				0	交流人口拡大や特産品の販売による地域振興を図ることを目的として、山形市内の銀行でかねやま展を開催しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	畜産業	畜産振興事業	4,000				4,000	<p>生産コストの低減、高品質な肉用牛を安定的に生産・出荷するため、家畜衛生指導に対する補助や、神室放牧場の管理運営に対する指定管理委託などを行った。神室放牧場は令和2年度で廃止。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神室放牧事業の委託 2,400千円 ・町内産稲わら確保事業費補助金 100千円 ・堆肥等利用拡大事業費補助金 100千円 ・牛アカバネ病予防対策 50千円 ・牛下痢予防対策対策事業費補助金 53千円 ・和牛生産活動促進費補助金 100千円 ・豚流行性下痢予防対策事業費補預金 375千円
	水産業	水産増殖・親水景観対策事業	469	39			430	<p>淡水魚の維持増殖並びに養殖者の支援のため、団体に対する補助や、稚魚の放流及び大堰放流鯉に関する事業を行った。最上漁業協同組合と連携し、5月下旬にヤマメ等の放流を毎年継続して行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産増殖対策事業補助金 156千円 <p>放流場所: 金山川神室ダム上流ほか金山川周辺 放流数: 約27,500尾(イワナ、アユ等)</p>
	農地	経済活性化対策ほ場整備・農業用施設整備・水田畑地化事業	5,166				5,166	<p>農業生産基盤整備のため、一定の要件を満たす未整備のほ場、水路や農道、水田畑地化のための排水対策の整備に対して補助金を交付。大規模ほ場整備が進まない中でも短期間で、栽培条件が良くなることもあり、本事業には引き続き要望がある。また、町内の経済活動の活性化にも寄与できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整備 4件 386a 4,632千円 ・施設整備 2件 58m 488千円 ・水田畑地化 1件 13a 46千円 <p>【これまでの補助金交付実績累計】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほ場(H17開始)121件 84,360千円 ・施設整備(H18開始)31件 6,772千円 ・水田畑地化(H23開始)9件 1,516千円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	農地	多面的機能支払交付金事業	60,195	45,236			14,959	<p>地域ぐるみで農業・農村が有する多面的機能(国土保全や水源かん養、景観形成等)の維持を図るための活動を実施している18の活動組織に対して交付金を交付。</p> <p>農地や水路、農道などの保全への関心が高まり、地域全体で共同活動等が取り組まれた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持支払 32,311千円 (町負担金8,078千円) 1080.70ha ・資源向上支払(共同)10,487千円 (町負担金2,621千円) 703.51ha ・資源向上支払(長寿命化)16,898千円 (町負担金4,224千円) 608.71ha
		防災重点ため池廃止事業	7,755	7,755			0	<p>使用されていない防災重点ため池(町に11箇所あり、災害時に住宅や国・県道等に被害を及ぼすおそれの高いため池を県が指定)の機能を廃止する事業。2か所(横沢堤2、八兵エ沢堤)を機能廃止する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国補助の防災重点ため池機能廃止事業 7,755千円 <p>※工事は令和3年度に繰越</p>

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	林政	森林経営管理・林業振興推進事業 (新たな森林管理システム関係)	87,354	61,282			26,072	<p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山林整備事業 3,154千円 整備の不足している里山林等を整備し、見通しの改善や動物が身を隠す空間をなくすことで、野生動物出没等のリスクの少ない森林を整備した。 ・木質バイオマス利用拡大支援事業 100千円 林地残材や間伐材等の利用を図り、再生可能な木質バイオマスエネルギーの利用促進のため、木質ペレットストーブ1台を導入した。 ・森林病虫害対策事業 0千円 町内で松枯れやナラ枯れの枯損木が散見されるため、二次被害対策として、枯損木の伐倒等を行った。事業としては、上記の里山林整備事業の中で行ったため、本事業としての支出はなし。 ・林業成長産業化地域創出モデル事業 54,500千円 林業成長産業化地域に採択されたことから、H29年度補正予算事業から引き続き、必要な機械等の整備や、森林整備の生産性を高めるため、森林ビッグデータ及びICTの活用を推進した。
		みどり環境交付金事業	4,401	4,379			22	<p>間伐材を活用したマイ箸作り等、森林・林業に関わる普及啓発に十分な効果があった。各学校において取り組んだ木工製作や緑化活動により、森林環境や子どもたちの教育にとって有意義な事業が展開できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐材利用促進事業 454千円 ・地域連携学習事業 601千円 ほか
		みどりの少年団活動支援事業	160				160	<p>金山町みどりの少年団の緑化活動及び森林・林業体験学習に対して支援を行った。</p>

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	商工	新商品開発等奨励事業	376				376	新たな分野における創業及び商品開発を支援するため、対象事業費の1/2(最大で20万円)を補助。 ・新規開発事業補助金 2件 376千円
		商工業経営改善普及指導支援事業	3,300				3,300	町内の商工業振興の核となるもがみ北部商工会金山支部へ、町独自課題への取り組み体制を強化するために補助金を交付した。
		工場誘致対策事業	2,734				2,734	産業振興条例に基づく新設、拡充をした工場に対する固定資産税相当額の助成金を交付した。 ・3件 2,733,600円
	観光	交流推進・PR活動事業	3,082				3,082	・神室山登山道刈払い整備事業 662千円 ・観光交流PR活動事業 2,420千円 コロナ禍においても、森の便りや文化誌及び動画の作製、フォトコンの開催などを実施した。
		観光対策補助事業	1,991				1,991	・金山町観光協会補助金 1,450千円(精算額) 町補助金5,300千円のうちイベント未実施分の3,850千円を返還 ・広告料 541千円 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光イベントが思うように実施できない中、県のキャンペーン等に取り組みながら、交流人口107,000人を確保。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
産業課	グリーンバレー神室	グリーンバレー神室活用事業	20,511			1,405	19,106	新型コロナウイルス感染症の影響で4月19日から6月18日まで全施設休業した。キャンプ人気もありキャンプ場利用は伸びたが、グラウンドゴルフ利用が大幅に減少した。グリーンバレー神室施設利用者は4,708人、売上は1,048千円となり、前年度対比は利用者で6.5%減、売上で7%増となった。
		神室スキー場運営事業	37,149			8,895	28,254	令和2年度は搬送人員は過去2番目に少なかったが、料金改定により売上が伸びた(搬送人員76,715人、リフト売上8,884千円)令和元年度が少雪のため営業ができない期間が長かったこともあり、前年度対比搬送人員で513%、売上で500%。
		ホットハウスカム口運営事業	23,866				23,866	新型コロナウイルス感染症の影響で4月25日から5月11日まで休館したことやホテルシェーネスハイム金山の宿泊者数減少により、令和2年度利用者は42,242人(令和元年度55,537人)、前年度対比23.9%の減となった。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
環境 整備課	景観推進	住宅リフォーム総合支援事業	27,127	14,305			12,822	・住宅リフォーム件数 81件 ・補助金総額 27,127千円(平均補助額334千円) ・工事費総額 116,267千円
		「やまがたの木」活用住宅奨励事業	150				150	・「やまがたの木」活用住宅奨励補助金件数 1件
		街並み景観形成助成事業	2,897				2,897	・街並み景観助成金件数 19件(内訳は下記) 色彩変更16件、新築1件、改築1件、境界の整備1件 ・補助金総額 2,897千円 ・工事費総額 40,677千円
		住宅建築コンクール委託事業	315				315	・もがみ北部商工会金山支部への委託事業 ・応募件数2件
		金山・大工職人研修事業	0				0	・R3年度のリフォーム支援制度改正に伴い、大工・職人を対象に制度説明会を開催した(職員対応、予算執行なし)。
		金山杉サミットの開催(共催)	0				0	新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。
		景観アクションプログラム作成業務	2,750				2,750	令和元年度に策定した「金山町景観アクションプログラム」に基づき、8つの分科会において景観推進運動を実践した。 ・いちやま座敷蔵及び庭園部の実測調査、教育文化資料館での参加型写真展、SDGs勉強会、大学生へのアンケート調査、Twitter「金山セゾン」試験運用、金山町PRサイト「K-hour」のリニューアルなど ・景観アクションプログラム実践業務 2,750千円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
環境 整備課	環境衛生	地域循環型社会システムづくり	528				528	リサイクル意識は浸透してきているが、少子化に加え、昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため、活動自粛したことにより回収量が減少傾向にある。 ・回収団体:21団体、延べ48回 ・回収量:118.1t
	塵芥処理	廃棄物処理事業	91,271			8,790	82,481	家庭から排出される可燃ごみや不燃ごみ、ビン・カン・ペットボトルなどの資源ごみの適正な分別収集処理を行い、処理量は減少傾向にある。 ・処理量:可燃ごみ906t、不燃ごみ 57t、資源ごみ 70t
	し尿処理	合併処理浄化槽設置事業	9,433	2,461			6,972	新たに9世帯に浄化槽が設置され、設置世帯は460世帯、1,482人で、普及率は73.4%。
	道路維持	建設資材支給事業	2,565				2,565	地区で簡易的な水路修繕等を実施するための支援として、建設資材支給事業補助金を交付した。 ・申請件数15件 2,565千円
生活道路整備事業		385				385	日常生活に欠くことのできない道路でありながら、町道として認定することができない生活道路整備に対する支援として、生活道路整備事業補助金を交付。 ・申請件数1件 385千円	

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果	
				国・県	起債	その他	一般財源		
環境 整備課	道路維持	道路維持修繕事業	34,809		3,100		31,709	<p>適切な補修を行い、道路機能を原因とする事故はなく、安全な交通が確保された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町道下野明金堀沢線法面对策工事 2,859千円 ・町道焼山線法面对策工事 746千円 ・町道金山杉沢線舗装修繕工事 4,099千円 ・町道入田茂沢線舗装修繕工事 2,159千円 ・町道柳原線舗装修繕工事 3,919千円 ・町道荒屋猪の沢線側溝整備工事 3,187千円 ・町道羽場凝山線道路施設整備工事 330千円 ・町道榎沢ダム線崩土撤去工事 655千円 ・町道松の木檜台線防塵舗装工事 2,247千円 ・町道十日町羽場線舗装修繕工事 2,119千円 ・町道飛森朴山線舗装修繕工事 2,023千円 ・町道外沢杉沢線側溝整備工事 716千円 ・町道下野明安沢線側溝整備工事 929千円 ・急破修繕工事 2,822千円 ・道路維持、舗装維持、街路樹剪定業務 5,999千円 	
	冬期 交通対策	町道除雪事業		49,148	12,386		3,122	33,640	<p>冬期間の安全で安心な交通を確保するため、きめ細やかで効率的な町道の除雪作業に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪延長:車道L=100.5km、歩道L=4.0km
		除雪機械購入事業		21,712	12,562	8,100		1,050	<p>安全な除雪作業、維持費の削減及び機動性強化のため、老朽化した除雪機械(6号車除雪ドーザ)の更新を行った。</p>
		流雪溝整備事業		7,169		6,900		269	<p>流雪溝整備による冬期間の除排雪効率の向上を図った(前払金はR1支出済、R2へ繰越した残額分)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中田地区流雪溝導水路整備工事 7,169千円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
環境 整備課	橋梁維持	橋梁維持管理事業	12,270	7,656	2,000		2,614	道路橋の法定点検・診断及び橋梁長寿命化修繕計画に基づく予防保全的な補修のための設計等を実施した。 ・橋梁点検・診断業務 5,772千円 ・焼山橋補修設計業務 6,380千円 ・凝山新橋歩道部補修業務 69千円 ・橋梁メンテナンスDBS使用協定 49千円
	道路改良	道路改良事業	26,831				26,831	幹線町道の未整備区間の改修を進め、沿線地域の利便性が向上した。 ・町道下荒屋線支障物件移転補償費 259千円 ・町道下荒屋線道路改良工事 9,916千円 ・町道杉沢線舗装修繕工事 16,656千円
	災害復旧	河川災害復旧事業 (単独災)	16,164		16,000		164	過去の自然災害において被災し公共土木施設災害復旧事業に該当しない被災箇所について、緊急自然災害復旧事業により護岸整備工事を実施した。 ・準用河川小松倉川護岸整備測量設計業務 3,300千円 ・準用河川小松倉川護岸整備工事 12,864千円
	住宅管理	住宅管理事業	13,365			13,365	0	町営住宅の長寿命化を図り、入居者の快適な生活に寄与すべく、管理事業を行った。主な事業は以下。 ・町営住宅内町団地B棟屋根葺き替え工事 3,190千円 ・町営住宅七日町団地C棟・羽場団地A棟水道メーター交換工事 1,694千円 ・町営住宅七日町団地ABC棟・羽場団地A棟階段手摺設置工事 1,848千円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
環境 整備課	水道施設	水道事業会計	265,879			52,009	213,870	<p>良質で安全な水道水を、常に安定供給できるように、パトロールなど事故防止や安全管理を重視した施設の維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。</p> <p>・施設管理分:187,842千円 消費税込みでは948,703円の黒字で、消費税を分離した損益計算書での収支は3,217,494円の赤字であった。</p> <p>●高料金対策費一般会計補助金 50,986千円 ●その他一般会計補助金 1,023千円</p>
	農業 集落排水	農業集落排水事業特別会計	77,299	15,322	10,300	45,227	6,450	<p>施設の適正な維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。新規加入1世帯。加入率91.5%である。</p> <p>・施設管理分:37,317千円 (うち明安機能強化対策事業 18,645千円) (内訳:国庫補助9,322千円、町債9,200千円、一般会計繰入金12,305千円、一般財源6,490千円)</p> <p>●一般会計繰入金総額:45,227千円</p>
	公共 下水道	公共下水道事業特別会計	150,840		27,600	97,716	25,524	<p>施設の適正な維持管理に努め、効率的な事業運営を行った。新規加入4世帯、加入率は86.0%である。</p> <p>・施設管理分:29,752千円 (うち一般会計繰入金6,297千円、一般財源23,455千円)</p> <p>●一般会計繰入金総額:97,716千円</p>

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	事務局費	学事奨励事業	3,169	1,048			2,121	<ul style="list-style-type: none"> ・起業家精神(チャレンジ精神、創造性、探求心等)の基盤となるマインドづくりを充実させるため「子どもベンチャーマインド育成事業」を実施した。総合的な学習の時間を活用し、具体的活動を通じたキャリア教育の実践により、児童及び教員の感性が磨かれた。※3カ年の県委託事業最終年度。 ・新南金山校に学習振興事業及びスポーツ振興事業への支援を継続して行った。令和元年度からの台湾修学旅行についてはコロナの影響で中止となった。 ・「hyper-QUアンケート(いじめ対策等学校生活に対する満足度調査)」を昨年度に引き続き年2回実施し、児童生徒の学校生活意欲と学級満足度、個々の抱える問題意識を捉え、いじめや不登校等の問題行動の予防と対策に活用した。
		学力向上対策事業	2,628				2,628	<ul style="list-style-type: none"> ・個々人の理解度や熟知度に応じた意欲と学習力向上への取り組みの動機付けと、家庭学習への環境づくりとして、小中学生を対象とした「イザベラ塾」を民間学習塾の専門講師により行った。 【イザベラ塾参加者】 (小学4～6年)土曜塾(7回) 154名 (中学3年)月曜塾(8回) 136名 (中学3年)年末講座(3日) 18名 (小学6年)春休み講座(3日) 24名 (中学1～2年)春休み講座(3日) 168名 ・外国語教育推進員を全小学校へ配置し、外国語科、外国語活動への対応、コミュニケーション力の育成と異文化体験を行った。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	事務局費	中高一貫教育実践事業	564				564	<ul style="list-style-type: none"> ・金山中と新南金山校で実践している連携型の中高一貫教育において、職場体験学習、金山学、連携入試対策等の事業を展開した。 ・新南金山校の魅力化、活性化を図り、入学生徒数の増加を目指し、新庄南高等学校金山校魅力化地域連携協議会を設置した。 ・中高連携特別教育支援員を配置し、金山中、金山校での特別支援教育指導を行いより丁寧な連携型教育を実践した。 ・令和2年度金山中卒業生48名中、9名が新南金山校に進学した。
		小中学校特別支援教育推進事業	238				238	<ul style="list-style-type: none"> ・金山町教育の大綱(適時適育の金山)に基づく教育推進のため、授業づくりや体験活動を通じて、すべての子どもたちを尊重する教育を実践し、教職員の共通理解を促す研修会を開催した。 ・年間を通して子どもの観察や相談を行い、心身の発達に応じた適時適育を行うため、専門家による指導等をいただき教職員の資質向上に努めた。 ・小、中学校へ計8名の特別支援教育支援員を配置したことで、発達障害や不登校傾向にある児童生徒に対し、よりきめ細やかな学習指導を実施することができた。
	スクールバス運行	スクールバス運行維持管理事業	16,545		10,000	722	5,823	<p>スクールバスの適正な維持管理を行うことにより、遠距離通学児童(87名:金山小60名、有屋小27名)の登下校の安全確保や、中学校の部活動及びスポ少活動の運行支援を行った。</p>

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	学校管理	小中学校施設整備事業	10,801			7,500	3,301	<ul style="list-style-type: none"> ・金山町の小中学校施設は年次計画や緊急性等を考慮して整備を行っている。 ・令和2年度は、金山小の5・6年教室LED化工事、プール部分塗装工事等を行い、金山中では、体育館換気扇修繕工事、ピロティ改修工事等を行った。
	教育振興	小中学校就学指導及び就学援助事業	2,016	124			1,892	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保健安全法第11条の規定に基づき、新小学1年生を対象とした就学時健康診断を実施した。 ・経済的な理由で小中学校への就学が困難な児童生徒の保護者に対し、就学援助費を支給することにより、児童生徒が安心して通学することができた。また、特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の経済負担軽減を目的とし、給食費、修学旅行費、学用品費等の一部補助を行った。 ・就学援助費 (小学校)1,115千円 17名 (中学校)491千円 6名 ・特別支援教育就学奨励費 (小学校)145千円 4名 (中学校)105千円 3名

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	教育振興	小中学校ICT教育環境整備事業	20,301		19,000		1,301	<ul style="list-style-type: none"> ・教育現場におけるICT環境を整備し、情報化時代に柔軟に対応できる児童生徒の育成をするため、パソコン、電子黒板及び学習支援ソフト等の整備を継続するとともに、別室登校生徒への学習環境の整備を行った。 ・教職員向けの校務支援ソフトを導入したことで、業務軽減と教育の充実が図られた。
		小中学校GIGAスクール校内通信ネットワーク整備事業【繰越明許】	23,697	7,920	15,700		77	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想に基づく、一人一台端末の導入に対応した校内通信ネットワーク工事として金山小学校と金山中学校のWi-Fi環境整備を行った。 ・ICTの活用による新たな授業スタイルは、教育の質を高め児童生徒の学力向上や教職員の事務作業軽減が図られることが想定される。

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	社会教育 総務	学校・家庭・地域の連携協働推進 事業	3,611	1,856			1,755	<p>学校、家庭及び地域住民相互の連携・協働を推進するとともに、町全体で、地域の将来を担う子どもたちの育成に努めた。</p> <p>【学校支援地域本部事業】 各学校の実情に応じて、地域住民が学校支援ボランティア活動を実施した。</p> <p>【放課後子ども教室】 放課後の子どもたちの安全な居場所づくり、文化体験活動の場として3か所で取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森の子ども図書教室 開催日数 214日、延べ参加人数 1,821人 ・明安小学校放課後子ども教室 開催日数 105日、延べ参加人数 754人 ・有屋小学校放課後子ども教室 開催日数 21日、延べ参加人数 332人 <p>【やまがた子育て講座】 家庭教育力の向上及び幼児共育の推進を図るため、学校行事等に合わせ保護者等向けの研修会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やまがた子育て講座 3回
	生涯教育 推進	適時適育事業	292				292	<p>「適切な時期に適切な教育(適時適育)を」の理念のもとに、幼児期から児童期までの教育の充実を図るため、親子のふれあいを重点化した事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレベビーマッサージ講座 3回 ・ベビーマッサージ講座 9回 ・ママと赤ちゃんのケア教室 3回 ・めごたま読み聞かせ 10回 ・読み聞かせ・お話会 10回 ・食育講座 2回 ・リトミック教室 7回

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	生涯教育 推進	家庭教育推進事業	112				112	家庭教育力を高めるための推進体制を整え、子育て支援体制を構築した。 ・家庭教育推進委員会 3回 ・幼児共育ふれあい広場 2回
		森の子ども図書コーナー事業	865			158	707	読書推進活動の重要拠点である「森の子ども図書コーナー」に蔵書109冊を追加し、一層の充実を図るとともに、子育てに絵本を取り入れ、本に親しむ環境づくりを進めた。 ・ブックスタート 6回(22組)
	生涯教育 推進	学習リーダーと団体育成事業	355				355	地域活動の中心を担う各団体に活動支援のための補助金を交付した。 ・女性団体連絡協議会 95千円 ・連合婦人会 100千円 ・青年団体連絡協議会 100千円 心の絆づくり事業については、日頃取り組んでいる活動を通し、人との交流を図り、相互理解を深めた。 ・女性団体連絡協議会:心の絆づくり事業 10千円 ・金山町区長公民館長連絡協議会:心の絆づくり事業 50千円
		青少年健全育成事業	655				655	青少年健全育成のため、青少年育成町民会議並びに青少年育成推進員の活動を支援した。 ・青少年育成推進員活動謝礼 150千円 ・青少年育成町民会議補助金 100千円 ・最上広域青少年指導協議会負担金 405千円

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	文化財 保護	歴史的財産の保全活用事業	689	200			489	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の文化財保存伝承活動団体への活動補助(稲沢番楽保存会、柳原番楽保存会、安沢歌舞伎保存会、谷口銀山史跡保存会に各8万円、金山町地域伝承・昔話研究会に3万円) ・町所有文化財 歴史の門付近階段の修繕 227千円
	公民館 事業	公民館大会・生涯学習推進大会実施事業	0				0	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、芸術文化協会加盟団体及び区長・公民館長連絡協議会の一部展示のみとし、大会は中止とした。
		全町美化運動推進事業	51				51	金山町区長・公民館長連絡協議会と共催し、“全町一斉クリーン作戦の日””花いっぱいフラワーコンクール”を開催し町内の美化運動推進を図った。 <ul style="list-style-type: none"> ・クリーン作戦の日 中止 ・フラワーコンクール 4団体、3個人を表彰
		芸術文化活動振興事業	71				71	金山町芸術文化協会加盟団体を中心に中央公民館ロビーや蔵史館での作品展示や芸術文化協会の舞台発表会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止となった。 <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化協会加盟団体 17団体

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	スポーツ 振興	金山健康ふれあいスポーツクラブ 活動支援事業	1,650				1,650	<p>金山健康ふれあいスポーツクラブへの助成や各種大会、イベント等開催の支援を行い、町民の健康・体力づくり、地域・世代間交流の促進を図った。コロナ禍によりイベント中止などが相次いたが、対策を講じて新たな小規模スポーツイベントを代替として開催できた。</p> <p>【主なイベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康ふれあいスポーツ大会(中止) ・とこみどりマラソン大会(町内限定開催、162人参加) ・スキーハイキングin神室(町内限定開催、32人参加) ・ACPを活用したモルック大会(新規開催) ・その他小規模スポーツイベント(延べ5回開催) <p>【会員数】 町民会員5,205人、一般会員256人</p> <p>【活動種目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 《ジュニア部門》野球、バレー、バスケ、テニス、卓球、クロカンスキー 《スポレク部門》バトミントン、柔道、フットサル、ノルディックウォーキング、アルペンスキー
		クロスカントリースキー強化事業	1,780				1,780	<p>金山町クロスカントリースキー強化委員会に事業を委託して、小中高各クラスの選手育成に努めた。中学クラスでは新型コロナウイルスの影響で計画通りの活動はできなかったが、関係者の協力のもと、制限された中で強化練習会を行うなどの活動を実施した。</p> <p>中学クラスは大会が軒並み中止となり、成果を出す機会がなかったが、高校クラスについては、国体予選少年の部での優勝、インターハイでの9位入賞など、好結果を残すことができた。</p> <p>【全国大会等への出場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学クラス 東北大会(中止) 全国大会(中止) ・高校クラス インターハイ(7人)出場 <p>【強化指定選手】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学クラス 11人 ・高校クラス8人

令和2年度部門別主要事業実績一覧

(単位:千円)

担当課	部門名	事業名	2年度 決算額	財源内訳				事業内容及び成果
				国・県	起債	その他	一般財源	
教学課	学校給食	学校給食共同調理場運営事業	37,032	160			36,872	<p>安全で安心な学校給食を提供することができた。</p> <p>【対象者】児童生徒368人 教職員等74人 計442人 【年間給食数】 金小183回 明安179回 有屋178回 金中178回 【米飯給食利用拡大支援補助金】 1食あたり30円補助 63,383食 1,901,490円 【学校給食食材納入業者支援金】 9件 178,000円</p>
診療所	診療所	診療所運営事業	321,566	6,432	5,300	214,693	95,141	<p>利用状況 入院 延べ 1,761人 1日平均 4.8人 外来 延べ 10,200人 1日平均 42.0人 1ヵ月平均の受診実人数 総数 638人(人口5,293人の12.0%) 国保 105人(被保険者1,093人の9.6%) 後期高齢 396人(被保険者1,013人の39.1%) 社保等 136人(被保険者3,188人の 4.3%) 健診受診者数 546人 うち職域健診等 470人 人間ドック検診 76人</p> <p>備品・施設整備等 ・医療用画像管理システム(PACS)更新 10,769千円 ・薬局用保冷库更新 366千円 ・救急処置室エアコン更新 767千円</p> <p>●一般会計繰入金:209,745千円</p>

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用実績一覧

(単位：円)

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
1	総合政策課	緊急地域経済応援商品券発行事業	17,850,000		17,800,000			50,000	R2. 5. 12	R2. 12. 28	①停滞が続く地域経済において、地元での消費意欲を高め、少しでも町内商店からの購買の手助けとなるよう地域商品券を発行した。 ②③④ 1世帯当たり1万円の商品券を全世帯に配付。 ・1,737世帯×1万円=17,370千円 ・商工会への事務委託料 480千円
2	健康福祉課	子育て臨時特別給付金	7,270,000		7,000,000			270,000	R2. 5. 28	R3. 3. 12	①子育て世帯に対して給付金を交付し、臨時休校等による家計への経済的負担軽減が図られた。 ②③④ 令和2年5月末時点で0～18歳の子を持つ世帯に対し、子一人当たり1万円を給付。給付金と関連事務費に充当。 ・対象児童等727名×10千円=7,270,000円
3	健康福祉課	児童扶養手当及び特別児童扶養手当受給世帯緊急支援事業	1,723,557		1,700,000			23,557	R2. 8. 14	R3. 3. 5	①長引く学校等の臨時休業や事業所の自粛、休業等に伴い、特に就業環境の変化による影響を受けやすいひとり親家庭等に加え、自宅にいることを余儀なくされている見守りが必要な児童を養育している特別児童扶養手当の受給者へ給付金を交付し、経済的支援が図られた。 ②③④ 令和2年6月分の児童扶養手当受給者及びひとり親世帯で収入が減少した者、また特別児童扶養手当受給者に1世帯2万円を給付、第2子以降の児童へ1人につき1万円を加算。なお、6月1日現在において町に住所登録のある方を対象とする。 ・対象児童 【ひとり親】59世帯×20千円=1,180,000円、 第2子以降31人×10千円=310,000円 【特児】10世帯×20千円=200,000円 【事務費】(需用費等) 33,557円 計1,723,557円
4	産業課	緊急経営改善支援金	1,700,000		1,500,000			200,000	R2. 5. 15	R2. 6. 30	①飲食業等の特に経済的影響が顕著な町内事業者の事業継続を支援。 ②③④ 県の緊急経営改善支援金の支給を受けた事業者に対し、一事業者当たり10万円を支給。 ・17店×100千円=1,700千円
5	産業課	経営改善事業支援金	900,000		700,000			200,000	R2. 5. 20	R2. 7. 31	①テイクアウト又はデリバリー事業に新規参入した町内事業者もしくは既に当該事業を行っている町内事業者を支援。 ②③④ 上記の町内事業者に5万円を支給。 ・18店×50千円=900千円
6	産業課	経営対策二一ズ調査委託	200,000		200,000			0	R2. 5. 21	R2. 7. 30	①感染症拡大による地域経済への影響を調査し、今後の経済支援に活かす。 ②③④ 町内事業者を対象に感染症拡大による売上の減少等の経営実態を調査。調査事務は商工会へ委託。 ・商工会への委託料 200千円

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
7	産業課	経営持続化給付金	18,300,000		18,000,000			300,000	R2.7.31	R3.2.26	①売上の減少が顕著な町内事業者が、今後も経営を継続する支援として、国の持続化給付金への上乗せ及び20%以上収入減少した事業者へ支援枠を拡大し給付金を支給した。 ②③④ 1事業所当たり個人10万円、法人20万円を給付 ・個人：109事業者×10万円=10,900千円 ・法人：37事業所×20万円=7,400千円 合計：18,300千円
8	産業課	雇用調整事業所支援事業	2,000,000		1,800,000			200,000	R2.7.31	R2.11.30	①感染症拡大により休業等を余儀なくされ、一時的に雇用状況に影響を受けている事業者を支援。 ②③④ 感染症拡大に伴い、特例措置を受ける雇用調整助成金を申請した町内事業所(個人事業主含む)に対し一律40万円を支給。 ・5事業所×40万円=2,000千円
9	産業課	プレミアム付き商品券発行事業費補助金	14,747,453		14,500,000			247,453	R2.8.31	R3.3.30	①停滞する地域経済において、町内での消費意欲を喚起するためプレミアム分を上乗せした地域商品券を発行する。 ②③④ R2年秋に販売を予定していたプレミアム付き商品券について、より大きな波及効果が得られるよう、発行総額とプレミアム分を拡充のうえ販売し、消費拡大と経済支援を行う。 【30%プレミアム付き地域商品券4,500万円分を販売】 ・プレミアム分(30%) 13,500,000円 ・商工会への事務委託料 1,247,453円 計14,747,453円
10	産業課	町内産品消費拡大支援事業	2,250,000		2,000,000			250,000	R2.8.18	R2.11.30	①町産の牛肉・豚肉・野菜等農産品を広くPRすることで、地域経済活動の回復を図る。 ②③④ 金山町産業まつり焼肉券(町産牛肉・豚肉のセット)一食当たり1,000円(本来：2,000円)で販売、経費の一部を助成する。 ・1,500枚×1,500円/一食=2,250千円
11	産業課	肉用牛農家減収対策事業	1,205,000		1,100,000			105,000	R2.7.13	R2.9.7	①新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、和牛の枝肉価格の下落、子牛価格の下落による町内肉用牛農家の減収対策を図るため、飼料費の一部として、令和2年3月1日から令和2年6月30日までの期間の飼養頭数のうち最大飼養頭数に交付単価(5,000円/頭)を乗じて得た額内を交付した。 ②③④ 町内17農家241頭 241頭×5,000円=1,205,000円
12	産業課	農産物PR事業	700,000		500,000			200,000	R3.1.27	R3.2.26	①新型コロナウイルス感染症対策を実施、町農産加工物の物販促進を図るため、飛沫防止マナーボード・屋外物販用のフンタッチテント及び移動運搬用のキャリーバッグを導入した。 ②③ ・フンタッチテント等導入 1式576,402円 ・マナーボード導入 1式156,200円 内訳：町補助金700,000円、自己負担額32,602円 ④金山町地産地消推進委員会

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
13	産業課	農産物出荷資材費補てん事業	17,676,000		17,600,000			76,000	R3.1.4	R3.3.16	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響による米価の下落に対し、米の継続的な作付け・生産を支援するために資材費等の一部を補助した。 ②③④ 米出荷農家309名 2,000円/10a 17,676,000円
14	総務課	公共施設安全確保事業	1,017,582		1,000,000			17,582	R3.2.1	R3.3.31	役場庁舎の他、町内公共施設において感染症防止のために必要と考えられる消毒液等対策用品を設置。 ・ウイルス対策用消毒液等 335千円 ・ペーパータオル等衛生関係消耗品 301千円 ・マスク等衛生関係消耗品 189千円 ・使い捨て手袋等施設消毒用消耗品 193千円
15	教学課	学校施設安全確保事業	2,213,924		2,000,000			213,924	R2.6.18	R3.3.12	①町内の小中学校に消毒液や掃除用具等の感染対策用の消耗品を購入し感染予防に寄与した。また、換気扇の設置やトイレの修繕を行いさらなる感染予防に努めた。 ②③金山中学校体育館換気扇工事 781千円 金山中学校トイレ修繕 163千円 感染対策用消耗品 1,265千円 ④金山町立小・中学校施設及び児童・生徒
16	町民税務課	防災活動支援事業	1,409,562		1,200,000			209,562	R2.7.7	R2.9.7	①避難所における感染予防対策として、ダンボールベッド等の備蓄物資を購入した。 ②③④ ・段ボールベッド 100床 910,800円 ・サージカルマスク 20,000枚 336,600円 ・手指消毒液 60本 56,562円 ・次亜塩素酸水生成装置添加液 13,200円 ・非接触型体温計 12本 92,400円
17	総務課 環境整備課 教学課 診療所 健康福祉課 総合政策課	公共施設感染予防対策事業	85,216,791		80,405,000			4,811,791	R2.10.9	R3.3.26	①役場庁舎の他、小中学校や町公共施設において、3密対策及び新しい生活様式への移行として、感染予防やソーシャルディスタンスの確保策を講じるために施設改修及び備品購入による環境整備を実施した。 ②公共施設、学校施設の環境整備及び備品購入費等へ充当。 ③④ ・環境整備用芝刈機整備(1名による対応可能) 2,970千円 ・金山小学校放送設備更新 2,966千円 ・金山中学校放送設備更新 2,695千円 ・金山小学校エアコン設置 21,450千円 ・金山中学校エアコン設置 3,025千円 ・スクールバス購入(1台) 10,666千円 ・児童輸送車購入(2台) 7,181千円 ・社会養育イベント用等備品(テント、照明器具等) 4,603千円 ・町営学習塾用備品 137千円 ・教育委員会所管施設手洗い器自動水栓化 6,113千円(金山小、金山中、中央公民館、体育センター、多目的室内運動場:計7ヶ所) ・足踏み式消毒スタンド他 27台 149,710円 ・非接触式体表温度検知器 14台 831,600円 ・子育て支援センター備品購入費(おむつ台) 88,770円 ・保育環境安全対策備品等購入費補助金(社福協だまりへ) 852,000円 ・老人福祉センター床材改修一式1,632,400円 ・老人福祉センターエアコン設置及び換気扇整備一式7,452,500円 等

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
18	総務課 健康福祉課	公共施設オンライン化推進事業	2,616,350		2,600,000			16,350	R2.11.2	R3.3.26	<p>①新しい生活様式への移行及び3密対策を図るため、役場庁舎の他、町内公共施設において、ウェブ会議、テレワーク及びオンライン手続き等のIT化を目的に環境整備を実施した。</p> <p>②役場庁舎の他、町内公共施設において、ウェブ会議、テレワーク及びオンライン手続き等のIT化へ充当。</p> <p>③役場庁舎無線LAN整備1,210千円、ノート型パソコン8台×94千円=752千円、デスクトップ型パソコン144千円、プロジェクター3台×95千円=285千円、スクリーン3台×27千円=81千円等</p> <p>④ —</p>
19	教学課	学校保健特別対策事業費補助金	4,166,139	2,062,000	2,000,000			104,139	R2.4.1	R3.3.24	<p>【感染症対策のためのマスク等購入支援事業】 【学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業】</p> <p>①学校再開に伴う学校生活における感染予防のため消毒等の物品および体温計等の備品や環境整備を実施した。また学習保障のためのICT機器の導入などを行った。</p> <p>②アルコール等感染予防対策の物品や学びを保障するためのICT関連物品の購入へ充当</p> <p>③マスク等購入支援事業(児童生徒368人分)140千円、感染症対策・学習支援事業 4,027千円</p> <p>④ 金山町立小中学校</p>
20	教学課	公立学校情報機器整備費補助金	3,988,732		3,500,000			488,732	R2.10.26	R3.3.22	<p>①GIGAスクールの加速化に伴い教育環境のIT化を推進するとともに、コロナ禍に新しい生活様式に対応するため小中学校におけるICT機器の整備を行った。</p> <p>②小中学校におけるICT機器に充当。</p> <p>③電子黒板整備1,872千円、指導者用デジタル教科書1,013千円、ウェブカメラ 132千円、タブレット端末280千円、その他PC機器等692千円、合計3,989千円</p> <p>④金山町立小中学校</p>
21	町民税務課 健康福祉課	避難所防災資機材整備	15,969,800		15,000,000			969,800	R2.7.14	R3.1.14	<p>①災害発生時等における避難所の感染予防対策として、指定避難所及び各地区公民館に防災資機材を整備し、確実な予防対策を図った。</p> <p>②③④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空気清浄器 28台 7,176,400円 ・小型発電機 42台 6,584,600円 ・チャージライト 48台 1,267,200円 ・段ボール間仕切り 100基 470,800円 ・次亜塩素酸水生成装置 1台 470,800円
22	総合政策課	町単独特別定額給付金	63,732,730		63,000,000			732,730	R2.7.28	R2.9.3	<p>①②コロナ禍における地域内消費促進策も含め、各家庭への減取等支援として1人あたり7千円(1回目)、加えて年末年始のステイホームの推進による地域内消費の回復策として1人あたり5千円(2回目)を支給した。国の定額給付金と原則同じ口座を利用することにより、早期に実施が可能となった。</p> <p>③④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1756世帯5,292人×7千円=37,044千円、振込手数料194千円 R2年7月28日に町内に住所を有する者を対象。 ・1747世帯5,257人×5千円=26,285千円、振込手数料196千円 R2年1月15日に町内に住所を有する者を対象。

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)			
23	産業課	観光果樹園等安全対策事業	935,000	467,000	400,000		68,000	R2.11.17	R2.12.10	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び安全対策の強化を図るため、県内外から誘客が想定される産地直売所、観光施設に対して貸し出すための体表面温度測定器を導入した。 ②③④ 非接触型体表面温度測定器 187,000円×5台=935,000円 その他財源：山形県観光果樹園等安全対策事業補助金 467,000円
24	産業課	新・生活様式対応支援事業(ガイドライン対応型)	22,539,000	11,355,000	11,000,000		184,000	R2.8.3	R3.2.24	①新型コロナによる経営上の影響が特に著しい飲食業や宿泊業等の小規模事業者に対し、新しい生活様式に対応するための設備等を導入した事業者に対する補助する。 ②感染防止対策に係る費用(店舗改修費・装置費など) 例)対面箇所へのアクリル板や透明ビニールカーテンの設置、ドアノブ・蛇口など手の触れる造作の改修換気装置。出入口のくつ消毒マット等の設置 ③④ 補助額：1件あたり2万~20万円(県：1/2 町：1/2) 支援件数123件 支援金額22,539,000円 県補助金(事業費11,269,000円+事務費86,000円) 町負担金(事業費11,270,000円) Fその他財源：山形県新・生活様式対応支援事業補助金
25	産業課	オンライン化促進支援事業	220,000	111,000	100,000		9,000	R2.9.1	R3.1.15	①新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び緊急時の事業継続対策として、在宅勤務やオンライン商談会等を可能とするテレワーク環境の整備による職場環境の改善に取り組む事業に対し補助する。 ②在宅勤務やオンライン商談会等を可能とするテレワーク環境の整備。 ③④ 事業費 220千円×1件=220千円→町補助:110千円 (県補助:111千円(事務費1千円含む)事業者負担:1/3) Fその他財源：山形県オンライン化促進支援事業補助金
26	健康福祉課	高齢者感染予防マスク配布事業	250,712		200,000		50,712	R2.8.24	R2.9.1	①感染予防を目的に、高齢者(70歳以上)に対して不織布マスクを配布した。 ②③④ 不織布マスク1,480袋(5枚/袋)×154円(単価)×10%=250,712円
27	産業課 総合政策課	新しいイベント様式と旅行スタイル確立事業	772,090		600,000		172,090	R2.8.1	R2.10.26	①新・生活様式に対応した町及び観光協会等開催イベントを行うために必要な消耗品等の購入費や「関係人口」増加に向けたニーズ調査、ネット発信力の強化及び施設整備を実施。 ②新・生活様式に対応したイベント開催用消耗品等の購入費や「関係人口」増加に向けたニーズ調査、ネット発信力の強化及び施設整備へ充当。 ③貸出スペースエアコン整備 114,400円 WEB会議用PC等購入費 280,280円 ポスター作成プリンター購入費 242,000円 貸出スペースエアコン整備 114,400円 フェイスシールド購入等 45,410円 ニーズ調査用モニター謝金 90,000円 ④—

No	担当課	事業名	R2総事業費 (A) = (B) + (C) + (D) + (E) + (F)					事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績(①②③④を必ず明記) ①主な実績及び効果 ②交付金を充当した主な経費内容 ③主な経費の支出内容(対象数、単価等) ④主な事業対象(交付対象者、対象施設等)	
			国庫補助額 (B)	県補助額 (C)	交付金 充当経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)				
28	健康福祉課	民生委員活動支援事業	7,220		5,000			2,220	R2.8.25	R2.9.3	①コロナ禍における民生委員相談業務の停滞を招かず且つ委員の感染予防を図るため、感染予防用マスク2枚を民生委員に配布した。 ②③ 民生委員19人×マスク2枚@380円=7,220円
29	総合政策課	コロナ対策事業周知	495,000		400,000			95,000	R2.7.29	R2.8.25	①最上広域8市町村の連携事業として、各団体のコロナ対策事業を山形新聞へ掲載し、新しい生活様式の推進について広く事業の周知を行った。 ②新聞広告料 ③④ 8市町村で関連記事全3頁 1団体495千円
30	教学課	学校給食臨時休業対策費補助金	214,000	160,000	50,000			4,000	R2.12.10	R3.1.14	【学校臨時休業対策費補助金】 ①学校休業による給食用食品のキャンセル分について補填を行い、納入業者の負担軽減を図る。 ②食品納入業者に対するキャンセル分の補てん ③食品納入業者 6業者に対してキャンセル分に応じ2千円～145千円を補助 合計214千円 ④ ー
31	健康福祉課	新生児子育て 特別応援金	1,719,000		850,000			112,000	R2.12.8	R3.3.31	①②特別定額給付金の基準日降に出生した町内に住所を有する新生児を対象に、県給付金に町単独給付金相当額を上乗せ給付し、新生児子育て世帯を応援するとともに消費活性化が図られた。 ③④ ・4/28基準日後：100千円×15人=1,500,000円(うち1/2県補助750,000円) ・6/2基準日後：10千円×13人=13,000円(町単独臨時特別給付金) ・7/28基準日後：7,000円×12人=84,000円(町単独上乗せ分) ・1/15基準日後：5000円×1人=5,000円(町単独上乗せ分) 事業費計 1,719,000円 (F) その他財源：山形県新生児子育て特別応援金 (対象15名×50千円=750,000円 事務費7,500円)
32	産業課	飲食店等緊急経済支援金	6,400,000		6,000,000			400,000	R3.1.15	R3.3.24	①年末年始や年度末等の繁忙期に飲食を伴う会合の自粛による影響を受けやすい飲食店や酒屋の感染予防強化や事業継続を支援する。 ②飲食店及び酒屋へ1店舗あたり10万円を支給(年末年始、年度末分等を想定し2回申請可) ③32店舗×10万円=320万円×2回分=640万円
33	環境整備課	住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業	1,899,000		940,000			5,000	R2.12.16	R3.3.30	①感染を防止するため、「新・生活様式」に対応したりフォーム工事を実施した方に対し、補助を行った。 ②新生活様式に対応する設備導入や県産木材を活用した住宅の新築やリフォームに対する補助金 ③15件 ④町内に住所を有し(居住予定も含む)、住宅等のリフォーム工事をを行う者
合計			302,304,642	2,222,000	13,644,000	275,650,000	-	10,788,642			